日本食物繊維学会
Newsletter
Japanese Association for Dietary Fiber Research
No.34
Nov.2012

CONTENTS

桐山先生追悼メモリアルシンポジウムを終えて 1
日本食物繊維学会第17回学術集会プログラム 2-7
編集委員会より 8

桐山先生追悼メモリアルシンポジウムを終えて

桐山先生追悼メモリアルシンポジウム実行委員会　委員長　　海老原　清

日本の食物繊維研究の開拓者であり，第一人者であった桐山修八先生が昨年１０月にご逝去されました。桐山先生の食物繊維研究に対する真摯な思いを偲び，桐山修八先生追悼メモリアルシンポジウムを企画し，９月２９日に大妻女子大にてハインドガットクラブジャパンと共催のもと，オーストラリアから食物繊維研究の権威であり，桐山先生と親交の深かったDr.Topping, Dr.Brownを迎え，開催致しました。土曜日にも関わらず，ほぼ満席に近く，非常に多くの方々にご参加いただきました。このメモリアルシンポジウムは，賛助会員および個人のご寄付によって運営されました。心より感謝を申しあげます。

山中伸弥京都大学教授が，「ノーベル医学・生理学賞」を受賞されました。 本当に日本の誇りですよね！山中伸弥教授が若い研究者の前で「一回成功するためには９回ぐらい失敗しないと幸運は来ない。若い人たちはいっぱい失敗してほしい」と話しておられた。ここで語られる失敗は，しっかりした作業仮説を立て，真実の追求，検証の結果、真実にたどり着くことができないことを指している。ただ単なる失敗といった低次元の話ではない。真実の追究は実験を通してのみ可能であるので，よく調べ，よく考え，研究に励めということだと思います。

私と桐山先生の出会いは，大学院の指導教官であった吉田昭先生（名古屋大学）から桐山先生のところに行ってみないかと声をかけられたのが始まりです。研究職に就きたいと思っていた私のことを思う吉田先生の心遣いであったと思います。まだ，修士課程の１年生でしたので，非常に悩みましたが，桐山先生の面接を受けに松山に行きました。その時に，「野球では３割バッターはいるけれど，研究ではどのくらいだと思いますか？」と尋ねられました。「３割くらいですか？」と答えると，「１割程度ですよ。それでも我慢してやれますか？」と尋ねられました。３８年前に桐山先生から言われていたこと同じことを、山中先生の受賞インタビューで聞くことになりました。

本シンポジウムで，「桐山先生の研究の足跡」を紹介させていただくにあたり，改めて先生の研究を見てみると，そこにはよく調べ，よく考えた周到な準備と研究に対する情熱がありました。９回の失敗から学ぶ，「矛盾の統一」に対する情熱がありました。それが１割バッターを支えているのでしょう。

（シンポジウムの写真を５頁に掲載いたしました）

第17回学術集会プログラム

会　　場　**中村学園大学　大講義室（西１号館 10 階）**
中村学園大学食育館（懇親会）
学術集会長　**徳井　教孝（産業医科大学）**
後　　援　**公益社団法人　福岡県栄養士会**

第 17 回学術集会を以下の要領で開催いたします。今回の学術集会では，特別講演「トランスサイエンス時代の科学と社会」を開催します。また，急速に研究が進んでいる腸管免疫分野を包含した「腸管免疫とルミナコイド」，食物繊維をどのように摂取するかという基本的な食習慣に関する「食物繊維摂取と食育」の２つのシンポジウムを行います。世代を超えた活発な議論を期待するとともに，懇親会では福岡の海の幸，山の幸を充分に堪能していただくメニューを準備しています。多くのご参加をお待ちしております。

１．行事日程

第１日　11 月 23 日（金，祝日）
9：00 ～ 一般演題発表
13：00 ～ 評議員会，総会
14：10 ～ 特別講演
15：30 ～ シンポジウム
18：45 ～ 懇親会

第２日　11 月 24 日（土）
9：00 ～ 一般演題発表
12：45 ～ シンポジウム
15：00 ～ 授賞式

第３日　11 月 25 日（日）
13：30 ～ 市民公開講座

２．参加者へのご案内

1）総会および学術集会受付
受付は開始 30 分前より，中村学園大学西 1 号館 10 階にて行います。当日参加の方は，参加費（会場費・講演要旨集込み）として正会員 4,000 円，学生会員 2,000 円，非会員 5,000 円をお支払い下さい。

2）呼び出し，クローク，昼食，駐車場，宿泊等の手配など
・会場での呼び出しは行いません。また，クロークも設置しませんので荷物等は各自で保管して下さい。
・昼食弁当等は用意する予定です。お弁当を注文されない方は大学周辺で各自購入をお願いします。大学周辺には飲食店，コンビニ等がありますが，休日なので飲食店は閉まっているところがあり，あまり利用できないと思われます。
・事務局では宿泊等の斡旋を行いませんのでご了承下さい。
また，交通機関・宿泊の手配はお早目にお願いします。

3）懇親会
シンポジウム終了後に懇親会を開催いたします。当日，受付にて申し込んでください。
日程：11 月 24 日（土）
場所：中村学園大学食育館
会費：5,000 円（学生 2,000 円）

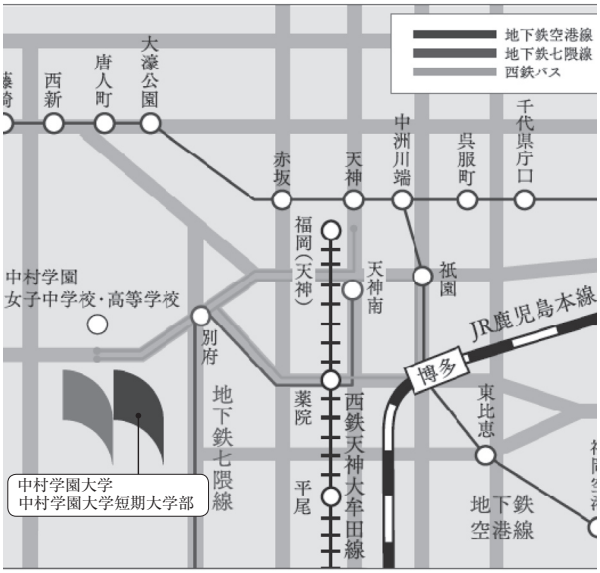
4）会場，運営等に関する問い合わせ先
日本食物繊維学会第 17 回学術集会実行委員会
〒 807-8555　福岡県北九州八幡西区医生ヶ丘 1-1
産業医科大学産業生態科学研究所　健康・予防食科学研究室
TEL：093-691-7456
FAX：093-603-0158
E-mail：tokui@med.uoeh-u.ac.jp

5）学術集会会場への交通案内

■「福岡空港」から：地下鉄空港線「天神」駅下車後，地下鉄七隈線「天神南」駅で，橋本方面行きに乗車し，「別府」駅で下車後，徒歩約 5 分（所要時間 35 分）

■「博多駅」から：博多駅前センタービル向側〔A のりば〕にて，17, 19, 214 番（早良，四箇田団地，野方方面行き）系統のバスに乗車し，「中村学園大学前」で下車（所要時間約 35 分）

■「天神」から：地下鉄七隈線の「天神南」駅で橋本方面行きに乗車し，「別府」駅で下車後，徒歩約 5 分（所要時間約 15 分）



一般講演プログラム

1 日目　11 月 23 日（金，祝日）　9：00 ～ 11：46

座長：西村直道　（名寄市立大学）

演題番号	時刻	演題および演者
1 - 1	9：00	フラクトオリゴ糖摂取により変化するマウスの T 細胞サブセットと腸内細菌叢の関係 ○渡部夏林[1]，園山　慶[2]（[1]北大院・生命，[2]北大院・農）
1 - 2	9：12	難消化性糖質マルトシル β サイクロデキストリンは盲腸上皮タイトジャンクションタンパク質の発現を変化させバリア機能を強化する ○井邊宗一郎，原　博（北海道大学大学院農学院・農学研究院）
1 - 3	9：24	IgA 産生に対するヒドロキシプロピル化スターチ摂取の影響 ○山本松平[1]，立部　誠[2]，岸田太郎[1], 海老原清[1]（[1]愛媛大・農，[2]松谷化学工業株式会社研究所）
1 - 4	9：36	*In vitro* における各種ペプチドとイヌリンの同時添加培養が腸内発酵に与える影響 ○小林由佳[1]，中村有美[1]，韓　圭鎬[1]，島田謙一郎[1]，大庭　潔[2]，有塚　勉[3]，柴山進一[4]，川上秋桜[1]，福島道広[1]（[1]帯畜大・食品科学，[2]十勝圏食加技セ，[3]日本甜菜製糖株式会社，[4]コスモ食品株式会社）

座長：岸田太郎（愛媛大学）

演題番号	時刻	演題および演者
1 - 5	9：48	異なるブリーダーから購入した C57BL/6 および BALB/c マウスの腸内細菌叢の比較 ○鈴木ジュリアナ由美[1]，渡部夏林[2]，Worrawalan Phoonsawat[1]，園山　慶[1]（[1]北大院・農，[2]北大院・生命）
1 - 6	10：00	盲腸内 IgA およびムチン濃度に及ぼすフラクトオリゴ糖の効果は摂取期間によって劇変する ○福田智紀[1]，源田知美[1]，小村美香[2]，日野真吾[1]，園山　慶[3]，森田達也[1]([1]静大・農，[2]東海漬物株式会社，[3]北大・院農)
1 - 7	10：12	難消化性オリゴ糖定量法（AOAC 2009.01 法）の問題点とその改善策の提案 ○田辺賢一，中村禎子，奥　恒行（長崎県立大シーボルト校・院・人間健康科学）

休憩 (10 分間)

座長：園山　慶（北海道大学）

演題番号	時刻	演題および演者
1 - 8	10：34	成分栄養剤の摂取は小腸部位特異的にシアロムチン陽性杯細胞を増加させる ○日野真吾，伊藤文乃，森田達也（静大・農）
1 - 9	10：46	難消化性デキストリンの単回及び長期摂取はラットの GLP-1 分泌を促進する ○池江明日香[1]，比良　徹[1]，岸本由香[2]，原　博[1]（[1]北海道大・院農・応生科，[2]松谷化学工業・研究所）
1 - 10	10：58	食餌誘発性肥満モデルマウスにおいて大麦の摂取は GLP-1 の分泌促進により耐糖能を改善する ○鈴木祥菜[1]，加藤美智子[1, 2]，高波嘉一[1]，塔野岡卓司[3, 4]，青木恵美子[3]，吉岡藤治[3, 5]　青江誠一郎[1]（[1]大妻女子大学，[2]国立健康・栄養研 食品保健機能，[3]農研機構・作物研，[4]農水省農林水産省産技術会議事務局，[5]農研機構・近中四農研）

座長：福島道広（帯広畜産大学）

演題番号	時刻	演題および演者
1 - 11	11：10	高アミロースデンプン投与時の H_2 生成に寄与する腸内細菌の探索 ○田邊宏基[1]，三浦理紗[1]，小森絵理香[1]，大竹裕太[1]，山本達朗[1]，西村直道[1] （[1]名寄市立大学）
1 - 12	11：22	ラットにおける難消化性オリゴ糖投与による水素ガス産生の動態ならびに産生水素ガスの生理的意義の検討 ○中村禎子[1]，後田ちひろ[1]，山口喜勇[1]，宮原明美[1]，田辺賢一[1]，奥　恒行[1, 2]（[1]長崎県立大シーボルト校・院・人間健康科学，[2]保健栄養・糖質科学ラボ）
1 - 13	11：34	ラットにおける D - プシコースの脂質代謝に及ぼす影響 ○金崎　茜[1]，鳥巣雄洋[1]，野口洋平[1]，由比藤菜穂[1]，奥島綾夏[2]，中山久之[2]，宮田　優[1]，永田保夫[1, 3]，田丸静香[1]，田中一成[1, 2]（[1]長崎県立大学シーボルト校・看護栄養学部栄養健康学科，[2]長崎県立大学シーボルト校・院・人間健康科学，[3]長崎大学産学官連携戦略本部）

2 日目　11 月 24 日（土）　9：00 ～ 11：34

座長：山田和彦（女子栄養大学）

演題番号	時刻	演題および演者
2 - 1	9：00	老化促進マウス SAMP8 の学習・記憶能力ならびに 脳機能因子に及ぼす難消化性オリゴ糖および 食物繊維の継続摂取の影響 ○山口喜勇，中村禎子，田辺賢一，後田ちひろ，近藤直幸，奥　恒行（長崎県立大シーボルト校・院・人間健康科学）
2 - 2	9：12	腸管上皮細胞におけるプルーンペクチンのポリアミン代謝への影響 ○伊藤千弘[1]，石川愛美[1]，本田明里[2]，金丸義敬[1, 2]，森雄一郎[3]，山元宏貴[3]，伊神孝生[3]，矢部富雄[1, 2]（[1]岐阜大・応生科，[2]岐阜大院・応生科，[3]三基商事（株））
2 - 3	9：24	Ⅱ型糖尿病マウスにおける海藻多糖類の影響と作用機序 - 糖・脂質・エネルギー代謝関連遺伝子発現の網羅的解析 - ○江頭祐嘉合[1]，山室美由紀[1]，村田　徹[1]，平井　静[1]，外川直之[2]，福島達伸[2]（[1]千葉大院・園芸・応用生命化学，[2]三菱レイヨン・横浜先端技術研）
2 - 4	9：36	レジスタントスターチと日常食との組合せ摂取による 1 日の糖質代謝指標の変動 ○劉　洋[1]，若杉悠佑[1]，佐野文美[2]，望月和樹[3]，合田敏尚[2]，市川陽子[2]（[1]静岡県立大学大学院・生活健康科学研究科，[2]静岡県立大学大学院・薬食生命科学総合学府，[3]山梨大学大学院・医学工学総合研究部）

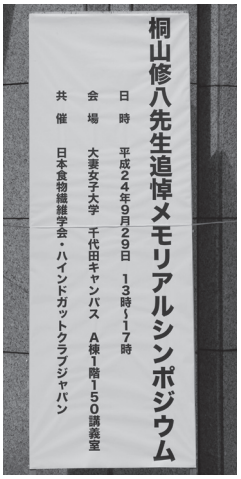
座長：早川享志（岐阜大学）

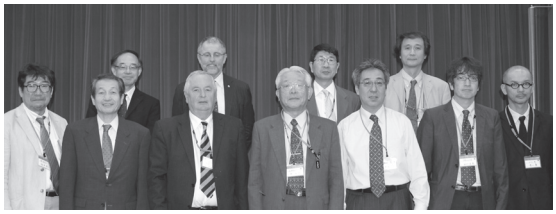
演題番号	時刻	演題および演者
2- 5	9：48	難消化性グルカンならびに還元難消化性グルカンの *in vitro* および *in vivo* における消化性ならびに大腸への移行と発酵性 ○後田ちひろ[1]，山口喜勇[1]，田辺賢一[1]，中村禎子[1]，濱口徳寿[2]，奥　恒行[1]（[1]長崎県立大シーボルト校・院・人間健康科学，[2]日本食品化工（株）研究所）
2- 6	10：00	ラット小腸粘膜吸収上皮細胞刷子縁膜スクラーゼならびにイソマルターゼに対するD-プシコースの活性阻害様式 ○中井瑶絵[1]，高柳恵理[1]，田島香里[1]，福嶋典子[1]，山田和彦[1]（[1]女子栄養大学栄養学部実践栄養学科生化学研究室）
2- 7	10：12	1,5- アンヒドログリシトールおよび 1,5- アンヒドロフルクトースのラットおよびヒト小腸粘膜二糖類水解酵素に対する阻害効果 ○宮原明美[1]，後田ちひろ[1]，山口喜勇[1]，田辺賢一[1]，中村禎子[1]，吉永一浩[2]，奥　恒行[1]（[1]長崎県立大シーボルト校・院・人間健康科学，[2]日本澱粉工業（株））
2- 8	10：24	ヒドロキシプロピルデンプン摂取は Ileal brake に影響を与えるのか ○小島侑子[1]，結石倫世[1]，立部　誠[2]，岸田太郎[1]，海老原清[1]（[1]愛媛大・農，[2]松谷化学工業（株）研究所）

休憩（10 分間）

座長：中村禎子（長崎県立大学シーボルト校）

演題番号	時刻	演題および演者
2- 9	10：46	ヒドロキシプロピル化リン酸架橋澱粉の酵素抵抗性を有する分画品の生理機能効果 ○松葉秀哉[1]，立部　誠[2]，岸田太郎[1]，海老原清[1]（[1]愛媛大・農，[2]松谷化学工業株式会社研究所）
2- 10	10：58	実験的マウス潰瘍性大腸炎モデルにおける大麦若葉末摂取の影響 ○片山（須川）洋子[1]，西山侑希[1]，片山眞之[1]，奥　和之[1]，神谷智康[2]，高野晃[2]，池口主弥[2]，高垣欣也[2]（[1]大阪青山大・健康栄養，[2]（株）東洋新薬）
2- 11	11：10	マルトビオン酸のミネラル吸収増進効果 ○末廣大樹[1, 2]，岡田美沙都[2]，深見　健[1]，大塚正盛[1]，中川智行[2, 3]，早川享志[2, 3]（[1]サンエイ糖化（株），[2]岐阜大院・応生科，[3]岐阜大・応生）
2- 12	11：22	マルトビオン酸カルシウムのカルシウム吸収増進作用とその体内動態の解明 ○山口大貴[1]，勝股浩平[2]，岡田美沙都[1]，深見　健[3]，大塚正盛[3]末廣大樹[1, 3]，中川智行[1, 2]，早川享志[1, 2]（[1]岐阜大院・応生科，[2]岐阜大・応生，[3]サンエイ糖化（株））





桐山先生追悼メモリアルシンポジウムの様子　（大妻女子大学）

特別講演・シンポジウムプログラム

11月23日（金，祝日）14：10～15：20

特　別　講　演

座長：内山文昭（中村学園大学薬膳科学研究所 所長）

トランスサイエンス時代における科学と社会
小林傳司（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授）

11月23日（金，祝日）15：30～18：30

シンポジウム　　テーマ　腸管免疫とルミナコイド

座長：森田達也（静岡大学），青江誠一郎（大妻女子大学）

基調講演

15：30～16：20　腸管免疫と腸内微生物および食品因子
松田　幹（名古屋大学大学院生命農学研究科）

シンポジウム

16：20～17：03　1）腸管免疫とルミコナイド
牛田一成（京都府立大学大学院生命環境科学研究科）

17：03～17：46　2）腸管部位に注目した腸管免疫系の解析とプロバイオティクス
細野　朗（日本大学生物資源科学部食品生命学科）

17：46～18：30　3）Prebiotics（発芽大麦　GBF）を用いた腸内環境改善と炎症性腸疾患抑制作用のメカニズム
金内　理（キリンホールディングス　経営監査部
（技術戦略部　フロンティア技術研究所））

11月24日（土）12：45～15：00

シンポジウム　　テーマ　食物繊維摂取と食育

座長：三成由美（中村学園大学），野村秀一（長崎国際大学）

12：45～13：20　1）疫学的見地から見た食物繊維
中路重之（弘前大学　大学院医学研究科社会医学講座）

13：20～13：55　2）食物繊維摂取の寄与食品，寄与調理品とメニュー開発
三成由美（中村学園大学栄養科学部）

13：55～14：20　3）学校給食における食物繊維摂取
鍋籐君江（福岡県教育庁教育振興部
体育スポーツ健康課指導主事）

14：20～14：45　4）子供の視点に立った食育
竹野良一（西部ガスリビング株式会社）

14：45～15：00　総合討論

市民公開講座プログラム

「食物繊維，腸内細菌叢と便通改善」

日　時：平成 24 年 11 月 25 日（日）13：30 ～ 16：05

会　場：中村学園大学　大講義室（西 1 号館 10 階）

共　催：中村学園大学薬膳科学研究所　日本食物繊維学会　上海中医薬大学

協　賛：西部ガス（株）（財）江頭ホスピタリティー事業振興財団　西鉄グランドホテル

参　加：無料

13：30　開会の挨拶
13：35　食物繊維と便通改善
中路重之（弘前大学大学院医学研究科社会医学講座教授）
14：05　腸内細菌叢と便通改善
南　久則（熊本県立大学環境共生学部食健康科学科教授）
14：35 ～ 15：00　便通改善の薬膳菓子試食
15：00　薬膳食材と便通改善
三成由美（中村学園大学栄養科学部教授）
15：30　中医学体質と便通改善
徳井教孝（産業医科大学健康・予防食科学研究室特任教授）
16：00　閉会の挨拶

講演者，討論者，座長へのお願い

1）講演

一般演題の講演時間は，発表 9 分，質疑応答 3 分です。（8 分で 1 鈴，9 分で 2 鈴，12 分で 3 鈴）

発表用に液晶プロジェクターと PC（Windows 7）を用意致します。発表のスライドを PowerPoint（2010 まで）のデータとして CD または USB メモリーで複数ご用意下さい。一般演題は共通の PC を使用して発表をお願いします。特殊な場合は事前に相談下さい。なお，Macintosh でご準備されている場合の動作保障はできませんので，ご自身の PC をご持参くださるようお願い申し上げます。

2）質疑応答

質問者は座長の指示に従い，所属と氏名を述べてから，ご発言ください。

3）座長へのお願い

運営の都合上，担当時間 30 分前までに会場に到着し，受付に出席している旨をお知らせ下さい。

編集委員会事務局よりお願い

現在，学会誌に掲載する原稿が不足しております。総説，報文，ノート，論壇，資料，特別寄稿いずれも歓迎いたします。
是非とも投稿をお願いします。

編集委員会より

9月29日に「桐山先生追悼メモリアルシンポジウム」が開催されました。巻頭言に，実行委員会委員長の海老原先生からご寄稿いただきました。シンポジウムと懇親会でのご挨拶と，シンポジストのご講演は，それぞれの方々の桐山先生に対する想いが伝わるものでした。シンポジウムと懇親会には多数の方が参加され盛況でした。改めて桐山先生のお人柄や，研究に対する態度が素晴らしいものであったことを思い起こしました。（倉沢）

平成24年度年会費納入のお願い

当学会は学術集会，公開講演会の開催，学会誌･ニュースレター発行などの運営を会員の皆様から頂く年会費に依存しております。つきましては本年度年会費未納の会員様は早急に事務局までお振込み下さいますようお願い申し上げます。会費納入状況につきましては本誌をお送りしている封筒の宛名ラベル右下に記載がありますのでご参照下さい。ご不明の点は学会事務局までお問合せ頂けますようお願い致します。

会員名簿変更届け提出のお願い

・学生会員でご登録頂いている方で，卒業・就職などにより学生ではなくなった方は会員名簿変更届けを事務局までご提出下さい。
・その他の会員様もご登録内容に変更があった場合は速やかに事務局までお知らせ下さい。

会員状況：平成24年10月31日現在

●正会員	201名	●学生会員	39名	●賛助会員	47社
●団体会員	8団体	●名誉会員	10名		

【賛助会員】

（株）ADEKA
CJジャパン（株）
DSP五協フード＆ケミカル（株）
(株）Fiニュートリション
（株）J－オイルミルズ
伊那食品工業（株）
塩水港精糖（株）
大塚食品（株）
大塚製薬（株）
（株）荻野商店
（株）カーギルジャパン
（株）カイゲン
花王(株)
（社）菓子・食品新素材技術センター
キリン協和フーズ（株）
佐合食品工業（株）
サントリーウエルネス（株）
三和澱粉工業（株）
清水化学（株）
昭和産業（株）
信越化学工業（株）
全国精麦工業協同組合連合会
第一出版（株）
太陽化学（株）
大和化成（株）
ダニスコジャパン（株）
（株）東洋新薬
永倉精麦（株）
日清食品ホールディングス（株）
日清ファルマ（株）
日本甜菜製糖（株）
日本エヌエスシー（株）
日本ケロッグ合同会社
日本食品化工（株）
日本バイオコン（株）
ネキシラ（株）
ハウス食品（株）
（株）はくばく
（株）林原
（株）ファンケル
フジ日本精糖（株）
松谷化学工業（株）
（株）雪国まいたけ
雪印メグミルク（株）
ユニテックフーズ（株）
ロケットジャパン（株）
和光純薬工業（株）
（五十音順）

日本食物繊維学会　Newsletter No.34

発行日：　2012年11月1日
発行人：　（社）日本食物繊維学会理事長　奥　恒行
編集人：　海老原　清，倉沢　新一
印刷所：　江戸クリエート株式会社
〒113-0033　東京都文京区本郷3-40-10
三翔ビル本郷3階

（社）日本食物繊維学会事務局
江戸クリエート株式会社内
〒113-0033　東京都文京区本郷3-40-10
三翔ビル本郷3階
TEL：03-3814-1225　FAX：03-3814-3215
http://jdf.umin.ne.jp